

友情のきずなができた3日間

—全国かがみ子どもサミット—

1月6日から8日の3日間、全国かがみ友好町（鏡野町、高知県香我美町、熊本県八代市（旧鏡町）、福島県鏡石町）の子どもたちが、福島県鏡石町に集まり「全国かがみ子どもサミット」が開催されました。

小学生46人が参加し、磐梯山でのスキー体験や宿泊研修を通じて交流し、お互いの友情を深めました。



ゲートボール初打ち大会

1月13日、富ゲートボール協会主催の新年ゲートボールの初打ち大会が富地域の屋内ゲートボール場で行われました。

肌寒い中、参加者は今年初めての試合で思い通りにいく人、いかない人それぞれの一打に一喜一憂していました。

試合結果は次のとおり。

第1位：宮原チーム、第2位：カタクリチーム、第3位：東チーム



赤米の七草粥を楽しむ会

万葉のみちを育てる会が主催する『赤米の七草粥を楽しむ会』が、1月7日香南公民館で開催されました。

今回使用した赤米（古代米）は、昨年香々美小学校の生徒や同会のメンバーらが、田植えや収穫を行ったもので、町内外から多くの人たちが訪れ、せり・なずな等七草の入った粥を、一年間の無病息災・五穀豊穡を願いながら味わっていました。

また、会場にはお茶席も設けられ、食後にお茶が振る舞われていました。



とんど



新春恒例の「とんど」が町内各地で行われました。富保育園では1月16日、園児らがお正月のお飾りやしめ縄などを家から持ち寄って書き初めなどと一緒に燃やしたり、額に炭をぬったりしました。

1月13日には、香南保育園でいずみ山荘のお年寄りとの交流会とあわせてとんどが行われ、園にはいずみ山荘の入所者7人が訪れ、園児たちが生活発表会で演じた、桃太郎の劇や踊りを披露しました。

このあとのとんどでは、園児たちが竹にはさんだお餅やみかん等を焼きみんなで味わい、「風邪を引かないよう元気な子になりますように」と額に炭をつけていました。

